

- 学習の確認 -

今週 5/9の 学習内容	国語1	「笑うから楽しい」
	国語2	映、簡、机、難、段、討
	算数	総合まとめ (対称な図形、円の面積、文字と式)、まとめ小テスト
	社会	天皇中心の国づくり 2/3

来週 5/16の 学習予定	国語1	「時計の時間と心の時間」 1/2
	国語2	論、否、策、割、欲、除
	算数	分数のかけ算
	社会	天皇中心の国づくり 3/3

今週の 宿題	国語1	・音読1枚 ・作文プリント1枚 ・ドリルの王様P11～12 ※丸つけをして提出です。
	国語2	・「漢字の学習」※授業で終わらなかったところ ・漢字テスト勉強
	算数	・算数ドリル8、11 ※丸つけをして提出です。
	社会	・教科書P26～39までの音読 ・プリント1枚 ・ドリルの王様P9～10 ※丸つけをして提出です。

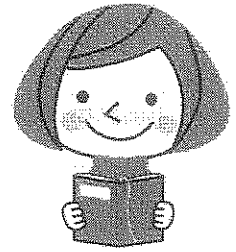
お知らせ

- 懇談会にご出席された保護者の皆様、お忙しい中ありがとうございました。
- 来週も懇談会のため、短縮45分授業です。下校時間は12:50となりますが、下校方法は通常通りです。

来週5/16の持ち物：なし

5月9日

音読カード



出席番号 番 名前 _____

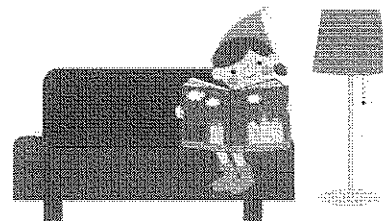
☆指定音読

◎よくできた ○できた △もう少し

	声の大きさ、速さに 気をつけて読めたか	難しい言葉や漢字の 意味がわかったか	文章の大まかな内容を つかめたか
時計の時間と心の時間 P36～41			
社会教科書 P26～39			

☆自由音読

月/日	本・ページ	声の大きさ、速さに 気をつけて読めたか	文章の大まかな内容を つかめたか



見ました◎

西大和学園補習校六年 漢字テスト

○①から⑩は漢字の読みを書きましょう。
 ○⑪から⑳はひらがなを漢字にしましょう。
 今までに習った漢字も書きます。

①	うつ がめん 映した画面。
②	かんたん じっけん 簡単な実験。
③	つくえ ゆび 机を指でたたく。
④	むずか とても難しい。
⑤	だいにだんらく 第二段落。
⑥	けんとう 検討する。
⑦	ちやう えいぞう き重な映像。
⑧	なんもん これは難問だ。
⑨	ひっしや いと 筆者の意図。
⑩	じれい あ 事例を挙げる。

五月十六日テスト

名前	
⑪	みつせつ かんけい 密接に関係している。
⑫	のう はんだん 脳が判断する。
⑬	よ お 呼び起こす。
⑭	くうき す 空気を吸いこむ。
⑮	みぢか そんざい 身近な存在。
⑯	き じこく 決まった時刻。
⑰	しげき おお 刺激が多い。
⑱	こきゆう ととの 呼吸を整える。
⑲	こころ きざ 心に刻む。
⑳	はげ なが 激しく流れる。

西大和学園補習校六年 漢字テスト

①から⑩は漢字の読みを書きましょう。
 ⑪から⑳ はひらがなを漢字にしましょう。
 今までに習った漢字も書きます。

①

映した画面。

②

簡単な実験。

③

机を指でたたく。

④

とても難しい。

⑤

第二段落。

⑥

検討する。

⑦

き重な映像。

⑧

これは難問だ。

⑨

筆者の意図。

⑩

事例を挙げる。

五月十六日テスト

名前

⑪

みつせつにかんけいしている。

⑫

のうがはんだんする。

⑬

よびおこす。

⑭

くうきをすいこむ。

⑮

みぢかなそんざい。

⑯

きまつたじこく。

⑰

しげきがおおい。

刺

⑱

しぎゆうをととのえる。

⑲

しころにぎやね。

⑳

はげしくながれる。

西大和学園補習校六年 漢字テスト

○①から⑩は漢字の読みを書きましょう。
 ○⑪から⑳はひらがなを漢字にしましょう。
 今までに習った漢字も書きます。

①	密接に関係している。
②	脳が判断する。
③	呼び起こす。
④	空気を吸いこむ。
⑤	身近な存在。
⑥	決まった時刻。
⑦	刺激が多い。
⑧	呼吸を整える。
⑨	心に刻む。
⑩	激しく流れる。

五月九日テスト

名前	
⑪	しゅっきんする。
⑫	あぶないばしょ。
⑬	パジャマすがた。
⑭	はんしんはんぎでせう。
⑮	やさいたんとう。
⑯	「ぼく」のしてん。
⑰	わたしたちのからだどこころ。
⑱	きけんがせまる。
⑲	しせいがよい。
⑳	ひとをうたがう。

聖徳太子が行ったことや大化の改新について調べよう

(1) 教科書 p. 26~29 から、聖徳太子が行ったことを書き出そう。

- ① 603年に、「冠位十二階」を定めた。
- ② 604年に、「十七条の憲法」を定めた。
- ③ 607年に、「遣隋使」を中国(隋)に送った。
- ④ 607年ごろ「法隆寺」を建てた。
- ⑤ 仏教を広め、大化の文化を切り入れた。

(2) 「十七条の憲法」の資料を見て、聖徳太子は、なぜ十七条の憲法を定めたのか考えよう。

※ 役人に文でして、天皇の命令を必ず守ることを、仕事にまじめに取り組むことなど、役人としての心得を説いた。

(3) 冠位十二階について調べよう。
 ○冠の絵に色をぬって、位を書き込もう。

紫色	青色	赤色	黄色	白色	黒色						
大徳	小徳	大仁	小仁	大礼	小礼	大信	小信	大義	小義	大智	小智

○聖徳太子は、なぜ冠位十二階を定めたのか考えよう。

※ 豪族が役職を独占(自分だけのもの)することによって、防犯がたが、12の位を定め、家ごとに関係よく能力で取り立てるしくみにしたかった。

(4) 中大兄皇子や中臣鎌足が、大化の改新で行ったことはどんなことでしょうか。

※ 豪族の蘇我氏の勢力が強まったので、かれらに文で不満が高まった。中大兄皇子(のちの天智天皇)と中臣鎌足(のちの藤原鎌足)は、蘇我氏を倒した。

(5) 教科書 p. 31 「律令制による人々の負担」の資料を見て、わかったことを書こう。
 ※ 負担... → 「仕事や税金を引くこと。」または「引くこと。」

(6) 中大兄皇子や中臣鎌足は、なぜ大化の改新を行ったのでしょうか。

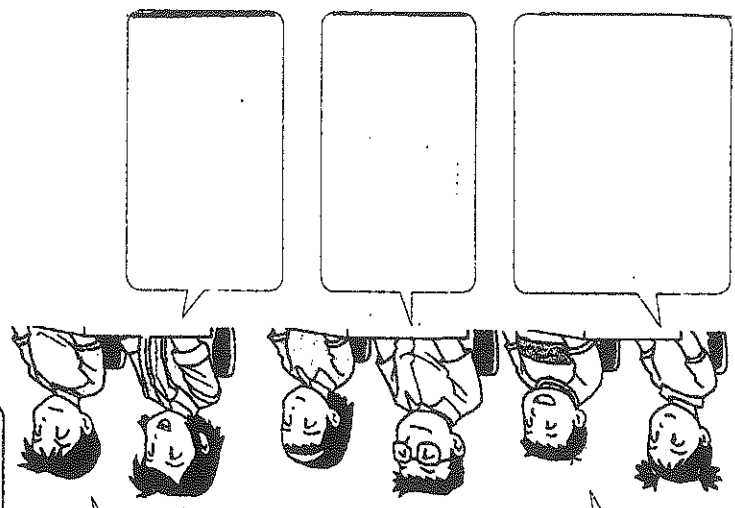
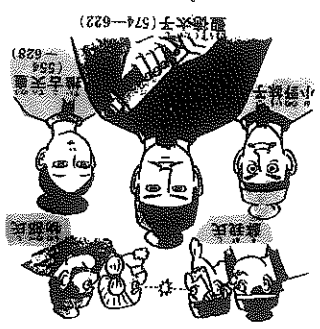
※ 天皇中心の国づくりをしたかった。

(7) 聖徳太子や中大兄皇子、中臣鎌足の願いについて考えよう。

5A 9/10 2015

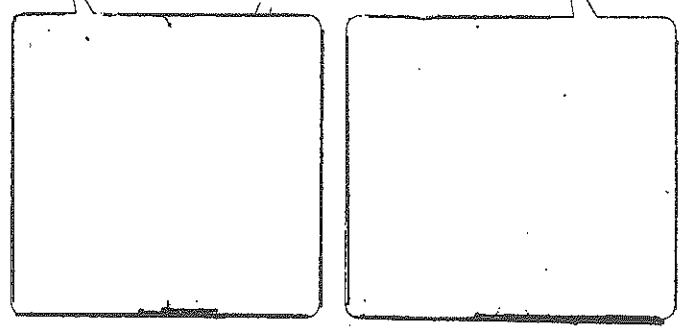
5490005

6年級



ウチウチウチウチウチ
 知照

聖徳太子
 小僧

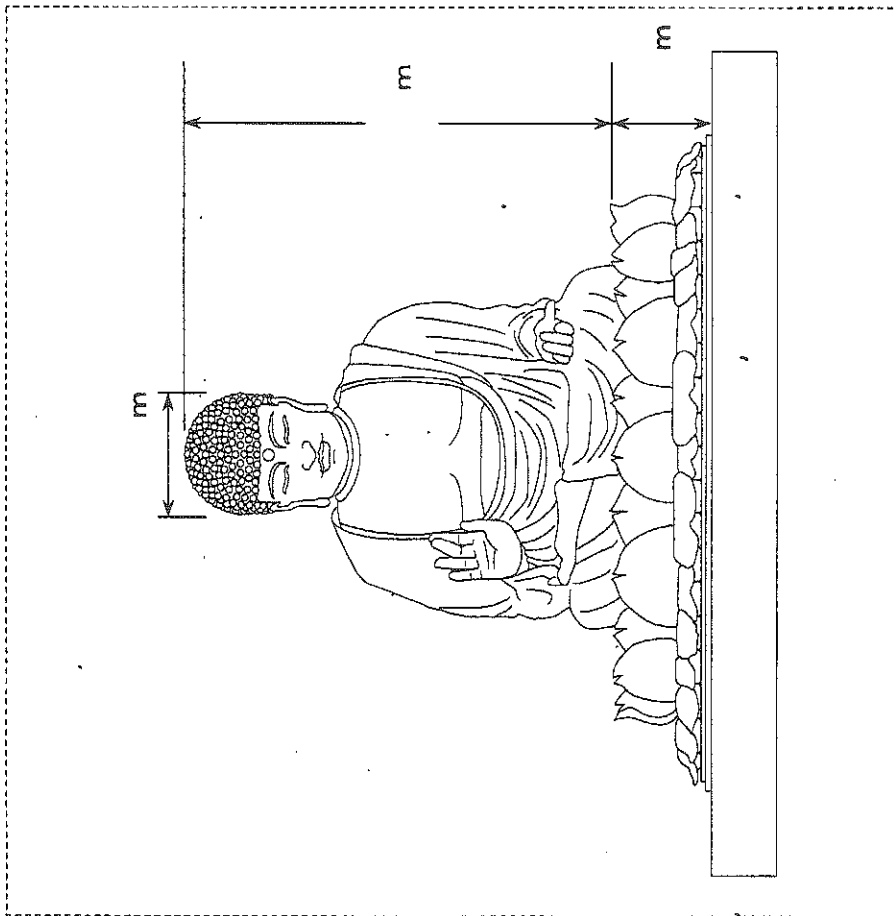


大仏の大きさを感してみよう

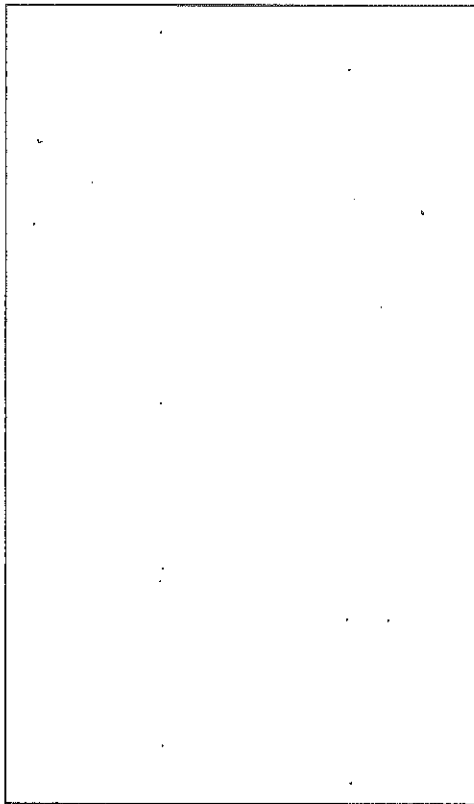
組

名前

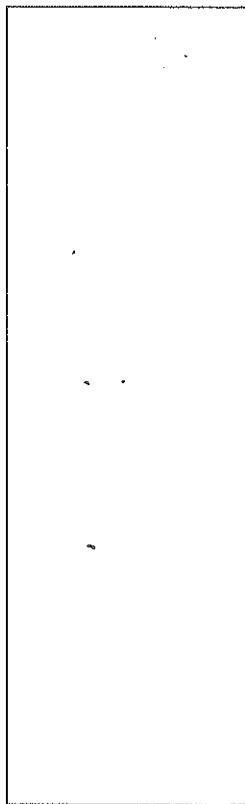
1 大仏の大きさを調べてみよう。



2 実際の大きさの大仏を描いてみて感想を書いてみよう。



不思議に思ったことや調べてみたいことを書いてみよう。



6974会
5A902015

農民は、はだしで、麻などでつくったかんたんな服をきていた。

草ぶき屋根で、土間の竈穴住居。

農民

農民の衣服や食べ物、貴族とどんなにちがっているか注目しましょう。



すきやくわの先に、鉄をつけることもあった。

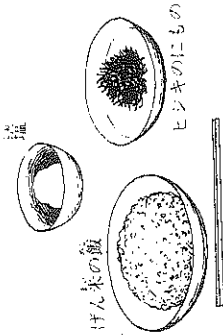
▼米巻き

▼げた



農民は、重い税を出すのがせいいっぱいで、毎日の食べ物がある家はまだまだあったんだね。

●下級役人の食事



塩と1種類くらいのおかずで、しるもなく、そまつな食事だった。農民などはこれ以上にまずしかなかったといえる。

※写真はすべて平城宮跡出土 奈良国立文化財研究所提供

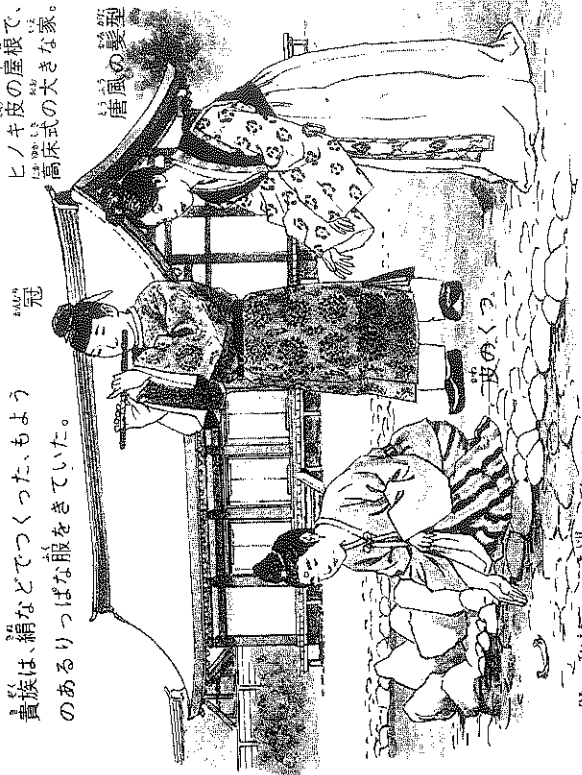
貴族は、絹などでつくった、もよりのあるりっぱな服をきていた。

冠

ヒノキ皮の屋根で、高床式の大きな家。

貴族

貴族の生活には唐風のものが目立ちます。とくに衣服に注目しましょう。



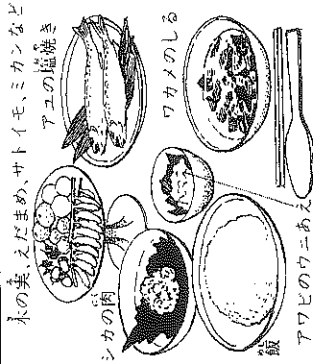
広い庭園には、池もあった。

▲帯につける金具



奈良時代は、唐のえいきょうをとても強くうけたのね。

●上級役人の食事



おかずの種類が多く、栄養があった。

※食事の資料は、奈良国立文化財研究所提供